

アーキテクトサロン2026

ARCHITECTS SALON 2026

循環から考える、 これからの建築

現代の建築には、資源を消費してつくるだけでなく、素材や技術、人と地域の間を循環させ、育んでいく視点が求められています。

本対談では、建築の設計からその使われ方や仕組みまでを横断して活動するツバメアーキテクトの千葉元氏と伝統的な茅葺きを現代の建築や暮らしにつなぐ、くさかんむりの相良育弥氏を迎えます。それぞれの実践を通して、素材・技術・人・場所の循環から、これからの建築のあり方と建築家の役割を考えます。



千葉 元生

建築家 / ツバメアーキテクト

1986年千葉県生まれ。2012年東京工業大学大学院 建築学専攻 修士課程修了。

2013年ツバメアーキテクト設立。

空間の設計をする「DESIGN」と、空間が成立する前の枠組みや完成後の使い方を展開を思考し、研究リサーチを行う「LAB」の二部門を掲げて活動を行う。

主なプロジェクトに「BONUS TRACK」(2020)、「森の端オフィス」(2022)、「ホテル聚」(2026)など



相良 育弥

茅葺き職人 / くさかんむり

1980年生まれ。2006年に茅葺き職人に弟子入り。

神戸市北区淡河町を拠点に、民家から文化財まで手掛ける。

伝統技術の継承と現代的な再解釈に取り組む。

開催日時

2026

11/28(土) 18:00~20:00

会場

こうべまちづくり会館 2階ホール (定員50名)

神戸市中央区元町通4丁目2番14号

参加費: 一般1500円、JIA会員・学生1000円、JIA住宅部会会員無料

第1部 プレゼンテーション (40分 × 2人)

第2部 モデレーターを交えたクロストーク (40分)

モデレーター: 川上 真誠

建築家/クラウドアーキテクト

アクセス ・地下鉄海岸線[みなと元町駅]西1出口から北へ1分
・神戸高速[花隈駅]東口から南へ3分
・JR/阪神[元町駅]西口から西へ8分

申込方法 電話、メールにて11月21日(土)までにお申し込み下さい。
アーキテクトサロン参加希望と明記の上、お名前、所属、CPD単位希望の方でJIA正会員は一級建築士番号、建築士会会員はCPD番号を記入ください。

申込先 公益社団法人 日本建築家協会近畿支部 兵庫地域会事務局
E-mail: office@jia-hyogo.jp、電話: 078-291-5548(火・木のみ)
CPD JIA CPDプログラム申請2単位、建築士会CPDプログラム申請2単位
主催 公益社団法人 日本建築家協会近畿支部 兵庫地域会
協力 公益社団法人 日本建築家協会近畿支部住宅部会、作品展委員会

協力会員 株式会社クチーナこうべ、株式会社総合資格、太陽工業株式会社、ベントリー株式会社、オスモ&エーデル株式会社、株式会社フジワラ、株式会社遠藤照明、DNライティング株式会社、株式会社ニクマ、株式会社ナカムラ、株式会社浜崎
備考 事情により中止や内容変更になる場合があります。高熱、体調不良の方は入場をお断り致します。



参加メールはこちらから



The Japan Institute of Architects
公益社団法人 日本建築家協会